

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

神奈川県平塚市

■実施状況

＜令和8年8月時点＞

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	18億3018万円	7066万円
うち令和7年度 交付決定額	18億3018万円（100%）	—円（—%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）	7066万円（100%）
残額	0円（0%）	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高対応生活支援給付金給付事業 事業費：13億4,933万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高対応子育て応援手当の支給とともに、19歳以上の市民へ現金5,000円の給付を緊急的に行うことで、物価高騰の影響を受ける全ての市民へ速やかに支援を届け、高騰している食料品費をはじめとした市民生活の負担を軽減します。

◆地域共創ポイント事業 事業費：4億4,644万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

市域で利用可能な電子マネー（スターライトマネー）を利用した市民に対し、交付金を活用した30%の還元（上限6,000円分）を行うことで、市内経済の消費喚起を図り、物価高騰の影響を受けている市内事業者・市民を支援します。

◆学校給食管理事業 事業費：9,337万円（R7補正を活用） ※食料品特別加算を活用

物価高が続く中で、保護者等へ負担増を求めることなく、給食の質を落とさず子どもたちの健康を守るため、小・中学校の給食食材費高騰分を支援します。

事業者支援

◆中小企業経営支援事業 事業費：21,000万円（R8補正を活用）

物価高が続く中で、輸送コストに占める燃料費の割合が多い貨物運送事業者へ支援金の交付することで、物流事業の維持・継続を図ります。

◆介護事業所緊急支援補助事業 事業費：8,267万円（R7補正を活用）

物価高が続く中で食品価格の動向を踏まえ、入所系の介護事業所の食材料費を一部助成することで、利用者への負担増を求めることなく、以前と変わらない食事を提供します。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定